

Lesson 01

今こそ身につけたい 本当の「応用力」とは？

ニスコパーソナル 琴似教室 / 平岡公園教室

こんにちは。

ニスコパーソナル
琴似教室・平岡公園教室の朝日です。

今日は「**応用力**」についてがテーマです。

多くの生徒さんが応用力を欲しています。

応用力が身につかずに
苦しんでいる人の何と多いことか…

応用力を得るための

4段階

があります。

応用力を得るための4段階

1. 基礎を100%習得する → 基礎力
2. 知識をつなげる → 想像力
3. 的確な内容で勉強量をこなす → 演習力
4. 難しい問題が解ける → 応用力

多くの人は、この4段階を
きちんとクリアできていません。

特に2番目が欠如していますが、
これが一番重要な段階なのです。

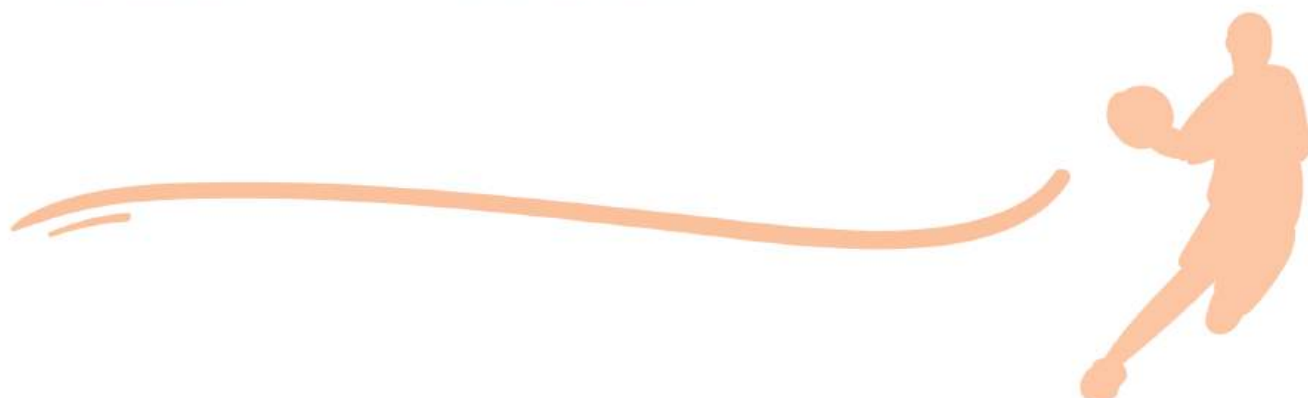
しかし、その解決策に
「勉強量」を持ち出すことがあります。

—とにかく誰よりも「量」をこなせばいい。

—結果が出ないのならば
もっとたくさんやればいい。

残念ながら、これでは永久に解決しません。

ここで勉強を
バスケットボールに例えてみましょう。
「勉強量」＝「練習量」です。



あなたのチームが試合に負けたとします。

あなた方は
「次こそ絶対に勝とう！」
と気合を入れます。

そこでコーチに
「俺たちどうすればいいですか！？」
とアドバイスを求めます。



コーチは一言、
「とにかく練習しろ！
ひたすら練習するのが一番だ！」と。

もし私が選手なら
「結局何をすれば、、、？」
と困ってしまいます。



漫画みたいに
ひたすらシュート練習をしてみる、
ミニゲームの回数を増やしてみる、、、

残念ながら、
きっと次も負けてしまうでしょう。

そもそも
漠然とした指示だけで、
はっきりとした指導ができない
コーチは失格です。

そんなコーチのもとでは、
選手たちは独自の練習だけを行ってしまいます。

おそらく 好きな練習ばかり することでしょう。

地味でキツイ走り込みや
ディフェンス強化のための
反復横跳びなどは二の次です。

ここで先ほどの「4段階」について
バスケットで当てはめて考えてみましょう。



バスケットの試合に 勝つ力を得るための4段階

1. 体力や筋力のフィジカルは
できているか

基礎力

2. 試合を想定してプレーを
組み合わせているか

想像力

3. 反復練習は足りているか

演習力

4. 高度なプレーができるか

応用力

先ほど2が一番重要といたしました。

勉強もスポーツも

すべて本番を想定して行うべきです。

その想定がない練習には
大きな価値はありません。

(意味がないとはいいません)



本番を想像して

いろいろなプレーを試してみます。

新しいプレーが生まれる。

それこそ応用力です。

毎日誰もいない体育館で
シュート練習をしたとします。
(アオハルですね。素敵です。)

それにより、
シュート成功率が上がったとしましょう。

しかし、本番の試合中に
誰もいない空間でマイペースに
シュートを打てる場面がありますか。



むしろ、
コート中を走り回って疲労して、
複数いる敵の妨害の中で
シュートを決めなければならないのです。

テストが終わって見直したら解けた
という場面がありますが
それでは意味がありません。

迫る時間の中で緊張感と不安に包まれ
回りの人たちが解く鉛筆の音が
妙に気になる、、、

そのような中で
正解する力が必要なのです。



常に本番を想定する想像力を持つこと。
1つ1つのプレーをつなげて練習すること。

そうして応用力を育むのです。

最後に話を勉強に戻しましょう。

ほとんどの生徒さんは
本番を想定した勉強をしません。

目の前の問題をただ解くだけ
＝非常にもったいないシュート練習だけ
をしています。

そして1つ1つを覚えれば
最後には救われると勘違いしています。

むしろ 勉強が苦手な人は
1つ1つの知識をつなげることが苦手です。

では1つ1つの知識を
どうつなげればいいのか。

試験問題（過去問や模擬問題）を
今一度みてください。

自分が難しいと思う問題を分解

してみましょう。

小さな基礎がたくさん使われている

ことがわかります。

いやいや…難しい問題を分解しろ
と言われても困ります！！

ですよ！

だから 個別指導（我々）の出番です！

ここまで引っ張って宣伝かい！
とツツこんでOKです。
実際そうです（笑）



一番重要な部分が一番難しいのです。
何事も。

だから 専門家（プロ） がいるのです。

私たちにお任せください。

みなさまを的確に分析し
明確な勉強法を授けます。

4段階の

**「1：基礎力」「3：反復力」は
皆さんの頑張りが大切です。**

だからこそ

**「2：想像力」「4：応用力」は
私たちが請け負います。**



**我々とみなさんの二人三脚で
実力を完成させましょう。**

安心して、集中力を上げ、
神経を高ぶらせて
本番をイメージしながら勉強してください。

応用力を得るためには
時間を濃密に過ごすことがカギです。

そのための過ごし方と知識を手にする
手ごたえをあなたに与えます。

応用力を手に入れて
勉強を味方につけましょう。

日常が変わりますよ！